

平成30年7月25日
東北地方整備局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、道路に関する先進的または斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、現地で市民等の参加のもと、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する現地実証実験を公募により平成11年度から実施しております。
- 平成30年度においても実験を実施する地域を公募し、東北地方整備局管内では、福島県福島市が採択されましたので、お知らせします。（全国の採択一覧は別紙1参照）

申請団体	実験の名称	実験の概要
福島県福島市	東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験	東北中央自動車道沿線の「道の駅」を拠点とした地域内周遊の促進を図るため、広域周遊バスの試行、沿線の広域情報コーナーの設置、レンタサイクル、バイクピットの設定などを実施し、地域活性化の検証を行う。

（実験実施箇所は別紙2参照）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。
<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

〈発表記者会：青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、
山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会〉

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 TEL022-225-2171(代表)

道路部 道路計画第二課 課長 ひらおか ひろし 平岡 弘志 (内線 4251)

平成30年度 選定実験一覧 及び 問い合わせ先

実験の名称	申請団体	問い合わせ先
道路空間の利活用と民間活力活用による持続可能な観光貸切バス停車のエリアマネジメント実証実験	北海道札幌市	北海道開発局 建設部 道路計画課 TEL:011-709-2311
東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験	福島県福島市	東北地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:022-225-2171
新宿駅東口地区 賑わい創出・物流効率化の複合型プロジェクト	東京都新宿区	関東地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:048-600-1342
自転車・歩行者流動シミュレーション及び自転車道の駅モデルに関する社会実験	埼玉県川越市	
荒川パーキングを活用した地域活性化社会実験	新潟県村上市	北陸地方整備局 道路部 地域道路課 TEL:025-280-8880
東海道「箱根八里」における自転車利用環境創出社会実験	静岡県三島市	中部地方整備局 道路部 計画調整課 TEL:052-953-8171
直接埋設方式による電線地中化の常設作業帯のコンパクト化に関する実証実験	京都府京都市	近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:06-6945-7420
奈良公園周辺の渋滞緩和に向けた社会実験	奈良県	
石見銀山遺跡における低速モビリティと歩行者等との安全で快適な通行空間の確保に関する社会実験	島根県大田市	中国地方整備局 道路部 地域道路課 TEL:082-221-9231
クルーズ船寄港地観光に対応した道の駅「なかとさ」機能強化検討社会実験	高知県中土佐町	四国地方整備局 道路部 道路計画課 TEL:087-811-8322
2023佐賀国体を見据えた、安心して楽しく歩ける「おもてなし空間」整備のための社会実験	佐賀県佐賀市	九州地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:092-471-6331
重点「道の駅」鹿島を中心とした外国人にもやさしい観光周遊に関する実証実験	佐賀県鹿島市	
JR杵築駅を起点とした城下町と海辺の道自転車活用推進実証実験	大分県杵築市	

○東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験

